

様式

地域医療構想に係る2025年に向けた医療機関対応方針 調査票 (変更届出様式)

色塗りの部分に回答を御記入ください。

医療機関名	医療法人財団明理会春日部中央総合病院		
開設者名	医療法人財団明理会		
医療機関所在地	春日部市緑町5-9-4		
変更事項	<input checked="" type="checkbox"/> ①医療機能ごとの病床数	<input type="checkbox"/> ②構想区域において担うべき医療機関としての役割	<input type="checkbox"/> ③課題

※ 設問①②の回答内容は、医療機関名がわかる形で地域医療構想調整会議の資料として公開されます。

① 医療機能ごとの病床数

一般病床及び療養病床について、令和4年7月1日現在の許可病床数と、2025年の見込み病床数を記入してください。
(※「現在」の内容は、変更前の現在値(令和4年度病床機能報告の病床数)と一致させてください。)

	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等 非稼働	介護保険 施設等 への移行	廃止	合計
現在 (許可病床数)	48	224		132		/	/	404
2025年 (変更前)	48	224		132				404
2025年 (変更案)	48	224	40	92				404
増減	0	0	0	0	0	0	0	0

「圏域において過剰となっている医療機能への転換を予定している場合」又は、「2025年見込みに休棟中等非稼働がある場合」は、その理由を記入してください。

春日部市内としては回復期リハを受け入れている施設は1施設のみとなります。その中で当院は年間救急車4,563件(R5.11~R6.10実績)の受入れをしており、地域の救急医療に力を入れております。受入れの地域としては南は草加市から、北は久喜市と幅広く受け入れており、脳神経外科や整形外科の患者も多くおり、後方支援について退院調整を図っておりますが、回復期病院への転院先の選定に難航することも多く、ベッド満床により年間797件(R5.11~R6.10実績)の救急のお断りをしている状況です。この度、自施設で回復期リハを運用することで、新規入院患者の受入れを強化する所存です。

② 構想区域において担うべき医療機関としての役割

(1) 貴医療機関の役割、機能

医療機能の分化・連携の観点から貴院が提供する医療機能について、令和4年7月1日現在と、2025年の見込みで当てはまるものに○を付けてください。(複数回答可)

	現在	2025年 の見込み (変更前)	2025年 の見込み (変更案)
高度先端医療を提供する機能			
急性期機能	○		○
サブアキュート機能(肺炎や軽度の外傷など比較的軽症な疾患を持つ患者を受け入れる機能(地域包括ケア病棟・入院医療管理料病床を含む))			
ポストアキュート機能(急性期後の在宅復帰に向けた患者を受け入れる機能(地域包括ケア病棟・入院医療管理料病床を含む))			
回復期リハビリテーション機能(リハビリテーション医療等を提供する機能)			○
慢性期機能(長期療養を支える機能)			○
在宅医療を提供する機能(訪問診療・訪問看護)			○
小児医療を提供する機能			
緩和ケアを提供する機能			○
その他			

「その他」を選択した場合、又は補足がある場合には、具体的な内容を記入してください。

--

(2) 貴医療機関が担う医療

5疾病、5事業及び在宅医療等のうち貴院が担う医療について、令和4年7月1日現在と、2025年の見込みで当てはまるものに○を付けてください。(複数回答可)

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	感染症その他
現在		○	○			○				○	
2025年の見込み(変更前)	○	○	○			○				○	
2025年の見込み(変更案)	○	○	○			○				○	

「感染症その他」を選択した場合、又は補足がある場合には、具体的な内容を記入してください。

--

④ その他

自由記入欄(地域医療構想調整会議資料用)

貴医療機関の特徴や、他の医療機関への要望など、地域に周知したい内容等ありましたら、記入してください。地域医療構想調整会議の配布資料への記載を考慮します。

病床機能の変更理由として春日部市内の回復期病院が少ないことを申し上げましたが、近隣地域でも回復期病院の新規開設予定が最近になって工事費用の価格高騰などの理由により建設中止などが相次いでいると聞いております。そのような状況下で、当院としては自施設が回復期機能を有し、適切な医療の提供をしていきたいと、宜しくお願ひ申し上げます。